

7月15日～21日は県民防災週間です！！

県民防災週間2017

シンポジウム

だれでもできる防災・減災

(参加無料)

2017年7月19日(水)
13:30～16:20(開場12:30)

サンポートホール高松
第2小ホール
(高松シンボルタワー ホール棟5階)



定員**280**名(先着順)
事前申込み必要(詳しくは裏面をご覧ください)



熊本地震後の土砂崩れの様子
(金田義行氏 提供)



熊本地震後の避難所の様子
(国崎信江氏 提供)

【主催】香川県、(一財)消防防災科学センター
【共催】香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

挨拶 (13:30～13:40)

香川県知事 浜田 恵造
(一財)消防防災科学センター理事長

講演1 (13:40～15:10)

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
地域強靱化研究センター長
特任教授 学長特別補佐

金田 義行 氏
『西日本大震災への備え
—南海トラフ地震と内陸地震への県民
の心構えと減災—』

講演2 (15:20～16:20)

株式会社危機管理教育研究所代表
国崎 信江 氏
『家庭や地域の防災対策
～自分を・大切な人を守るために～』



県民防災週間2017シンポジウム

だれでもできる防災・減災



- 平成23年3月の東日本大震災や平成26年8月の広島県土砂災害、平成28年4月の熊本地震など、近年、全国各地で大規模災害が発生し、大きな被害をもたらしています。
- また、南海トラフ地震は今後30年以内に70%程度の確率で起こると予測されています。
- いつ、どこで起きるか分からない災害から尊い生命や貴重な財産を守り、被害を最小限に抑えるために、今、何をすべきなのか。
- シンポジウムに参加して、「だれでもできる防災・減災」について考えてみましょう。

【講演1】13時40分～15時10分

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
地域強靱化研究センター長 特任教授 学長特別補佐

金田 義行(かねだ よしゆき) 氏

『西日本大震災への備え』

ー南海トラフ地震と内陸地震への県民の心構えと減災ー』

<講師紹介>

1979年東京大学理学系研究科大学院地球物理学専攻修士課程修了。1994年東京大学理学博士号取得後、1997年海洋科学技術センター(現:国立開発研究法人海洋研究開発機構)入所。地震津波・防災研究プロジェクトにおけるプロジェクトリーダー、名古屋大学減災連携研究センター特任教授を経て、2016年より現職。主な著書に『地球と生きる～災害と向き合う知恵～』(富山房インターナショナル)などがある。



【講演2】15時20分～16時20分

株式会社危機管理教育研究所代表

国崎 信江(くにざき のぶえ) 氏

『家庭や地域の防災対策～自分を・大切な人を守るために～』

<講師紹介>

横浜市生まれ。危機管理アドバイザー。株式会社危機管理教育研究所代表。女性として、生活者の視点で防災・防犯・事故防止対策を提唱している。現在は、文部科学省「地震調査研究推進本部政策委員会」委員など国や自治体の防災関連の委員を務めるほか、講演活動を中心にテレビや新聞などのメディアに情報提供を行っている。また、被災地での支援活動を発生直後から継続して行っている。主な著書に『決定版！巨大地震から子供を守る50の方法』(ブロンズ新社)などがある。



★参加申込方法★

参加ご希望の方は、7月12日(水)【必着】までに、はがき(62円分の切手をお貼りください)、FAX、E-mailのいずれかにより、①所属、②住所、③氏名、④電話番号を明記のうえ、お申込みください。

参加決定者には、参加整理券を送付しますので、当日、会場にご持参ください。なお、申込者数が当日までに定員に達していない場合には、当日参加も受け付けます。※お申込みの際にご記入いただいた個人情報については、本シンポジウムの運営にのみ使用します。

★参加申込み・問合せ先★

〒760-8570(住所記載不要)香川県危機管理課シンポジウム担当

TEL:087-832-3241 FAX:087-831-8811 E-mail:kikikanri@pref.kagawa.lg.jp

県民防災週間2017シンポジウム(2017.7.19開催)参加申込書	
香川県危機管理課シンポジウム担当行(FAX:087-831-8811)	
所属	
住所	(〒 -)
(ふりがな) 氏名	
電話番号	

FAXによる申し込みにご利用ください。